



1 一日体験入学

7月29日(水)、住田高校一日体験入学を開催しました。最初に体育館で、生徒会による学校紹介、海外派遣報告、ボランティア活動・住高ハウス〇〇・部活動紹介があり、その後、各教室で体験授業が行われました。今年は、地歴公民、化学、英語、音楽の体験授業が行われましたが、住田高校生も授業の手伝いを率先して行ってくれました。授業終了後は部活動や住高ハウス〇〇見学の時間をとりました。

今年度は、新型コロナウイルスや熱中症対策に細心の注意を払って実施しました。参加して下さった中学生の皆さんの真剣な様子が伝わってくるとともに、住高生の頑張りや成長も感じられた、意義深い行事となりました。生徒会執行部を始め、協力してくれた生徒の皆さん、ありがとうございました。



《生徒会執行部による学校紹介》



《ボランティア活動紹介》



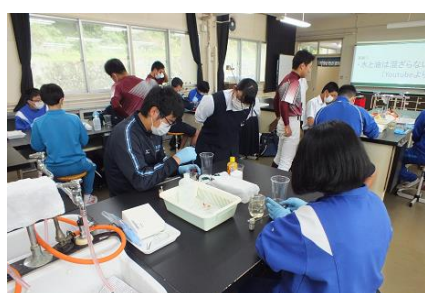
《住高チャレンジ部紹介》



《部活動紹介》



《体験授業：地歴公民》



《体験授業：化学》



《体験授業：英語》



《体験授業：音楽》

2 夏のClassiブースト

8月17日(月)、始業式に先立って、「夏のClassiブースト」の表彰式が行われました。これは、学習支援ツールであるClassi活用の促進と、Classiの活用をおとしての復習や進路希望に応じた学習に取り組むきっかけ作りを目的としています。夏期休業期間中のClassi動画視聴数、視聴時間、取組問題数別にランキングにし、総合ベスト5を表彰しました。総合ランキングベスト5の生徒は以下の通りです。

第1位	小林 愛実さん (1B)	第2位	黄川田 織さん (1B)
第3位	新沼 由唯さん (3B)	第4位	平 悠生さん (3B)
第5位	長谷川馨遥さん (3B)		



生徒の皆さん、Classiの登録料や諸経費は、住田高校教育振興会から補助をいただいています。今後もどんどん活用していきましょう！

3 明るい選挙啓発授業「模擬投票」

8月28日(金)、本校体育館で2・3年生を対象に「明るい選挙啓発授業『主権者教育～模擬投票』」を実施しました。この授業は、選挙や投票に関する基本的な知識を理解し、模擬投票を実際に行うことで、政治や選挙について自ら考え、判断し、行動できる主権者としての意識を高めることを目的として行っています。当日は非常に残暑が厳しく、生徒たちや参観者の皆様の体調が心配されましたが、なんとか無事終えることができました。生徒の皆さんは選挙権を得たなら、この授業で学んだことを活かし、是非、投票所に足を運んでもらいたいと思います。投票日に都合が悪いときは、期日前投票をしましょう！

実施にあたり、岩手県選挙管理委員会事務局大船渡出張所の日暮忠様、住田町選挙管理委員会事務局の中村雅様、住田町選挙管理委員の皆様には大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。また、受付や開票作業をしてくれた選挙管理委員会や生徒会執行部の皆さん、会場準備や後片付けをしてくれた2年生のみなさん、ご協力に感謝します。ありがとうございました。

以下、生徒の感想の一部を紹介します。

今回の授業で、改めて選挙に行くことの大切さを学ぶことが出来ました。若者の投票率が低ければ、政治や政策に若者の意見が反映しにくくなるなど、たくさんの課題があるのだなと思いました。少しでも日本を良くしたい、変えたいという思いがあるのなら選挙に行くべきだと思いました。今後の選挙の参考になりました。ありがとうございました。



《講師を務めてくださった岩手県選挙管理委員会事務局大船渡出張所の日暮 忠様》



《グループワークの様子》



《投票の様子》



《開票の様子》

4 地域みらい留学オンライン説明会

8月22日(土)～23日(日)に2回目、9月12日(土)～13日(日)に3回目の地域みらい留学オンライン説明会を、住高ハウス〇〇で行いました。2回目のテーマ別説明会では、テーマ「地域の中で学ぶ特徴的なカリキュラム」で「地域創造学」について、「みらい留学ならではの地域系部活動の魅力」では「住高チャレッジ部」のを中心に、生徒たちに発表してもらいました。3回目は前期末考査期間だったため、「森・山派？海派？」と「小規模校の魅力」というテーマのもと、住田高校の卒業生や住田町で活躍している方々に発表していただきました。

説明会に向けて準備してくださった教育コーディネーターの皆さん、発表に協力してくださった一般社団法人 SUMICA の菅原優衣さん、住田町役場林政課の横江美幸さん、世田米地区公民館主事のの中舘桃子さん、2年生の生徒の皆さん、大変お世話になりました。ありがとうございました。



《文責：副校長 菅野 幸貴》